

第2回セミナーの趣旨とプログラム

【第2回セミナーの趣旨】

高齢者や障害者に対する虐待防止法が施行されて10年以上が経過していますが、未だ虐待がなくならないのが現状です。特に施設や事業所など福祉サービス提供者側の虐待は、職員の知識や技術の不足、倫理観の欠如、支援施設内の体制の課題などの職員個人だけでなく、支援施設全体で利用者中心のより良い支援を行おうとする組織的な取組とも密接に関わる皆さんに共通する重要な課題です。

そこで、今回のセミナーでは、より良い支援を育む基盤となる、虐待防止のための組織的な取組の必要性と、防止のための取組を、研究的な視点も含めて皆さん方といっしょに議論していきたいと思えます。

【開催方法】 オンライン開催

【プログラム】

18:30 開会挨拶 実行委員長・阿部一彦（東北福祉大学総合福祉学部学部長・教授）

18:35 講演者：竹之内 章代氏（東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 准教授）

「施設における虐待防止を考える～より良い支援を育むみんなの課題～」

◎講演者略歴：竹之内 章代（たけのうち あきよ）、社会福祉士

日本社会事業大学・大学院修士課程を修了。一般社団法人茨城県社会福祉士会会長、特定非営利活動法人スペース空理事長。茨城を拠点に、相談支援事業と生活介護の他、発達に遅れのある子や気になる子どもなどの発達相談や療育支援などを行い、保護者からの子育て相談を行っている。また、6名の後見人等の活動を行っている。

◎コーディネータ：

小林 紀代氏（宮城県社会福祉士会障害支援委員長）

大島 巖氏（東北福祉大学副学長・教授）

19:30 指定発言と全体討論

20:00 閉会挨拶